

# 国立西洋美術館を世界遺産に！！

「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」

L'Œuvre architecturale de Le Corbusier

—Une contribution exceptionnelle au Mouvement Moderne—



【発行】2011(平成23年)年10月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1111 <http://www.city.taito.lg.jp/>

## 第4回世界遺産登録推進活動報告会が開催されました

第4回世界遺産登録推進活動報告会が8月31日(水)に国立西洋美術館講堂で開催されました。当日は推進3団体(※)を代表して、吉住区長、青柳区議会議長、石山上野地区推進委員会会長からあいさつがありました。次いで青柳国立西洋美術館館長からあいさつがあり、来賓紹介の後、世界遺産登録推進担当課長より第35回世界遺産委員会の審議結果について報告、そして秋葉国立西洋美術館副館長より説明がありました。

会場には約100人の方が来場され、熱心に耳を傾けていました。

※推進3団体=台東区国立西洋美術館本館世界遺産登録推進会議、台東区議会国立西洋美術館本館世界遺産登録推進議員連盟、国立西洋美術館世界遺産登録上野地区推進委員会



報告会の様子



審議結果報告の様子



(左より) 吉住区長、青柳区議会議長、石山上野地区推進委員会会長、青柳国立西洋美術館館長、秋葉国立西洋美術館副館長

## 「平泉」、「小笠原諸島」が新たに世界遺産になりました！

第35回世界遺産委員会で、日本から新たに2つの資産が世界遺産に登録されました。

### 1. 「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」（文化遺産）



毛越寺庭園（※写真は平泉町より提供）

平泉には、仏教の中でも、特に浄土思想に基づいて造られた寺院・庭園が一群として良く残っています。これらの寺院や庭園は、この世に理想世界を創り出そうとしたものです。日本で独自の発展を遂げた浄土思想は、様々な阿弥陀堂建築や浄土庭園を確立させる原動力となり、また、今日平泉で行われている宗教儀礼や民俗芸能などに継承されています。

日本では12番目の文化遺産に登録されました。

### 2. 「小笠原諸島」（自然遺産）



ハートロック（千尋岩）と南島  
（著作権：環境省）

小笠原諸島は、亜熱帯気候に属し、島の誕生からこれまで一度も大陸と陸続きにならなかったことがない海洋島です。海を越えてたどり着いた動植物は独自の進化を遂げており、ともに数多くの固有種が見つっています。独特の生態系が保たれていることから「東洋のガラパゴス」とも呼ばれています。

日本では、白神山地、屋久島、知床に次ぐ4番目の自然遺産に登録されました。

## お知らせ

### 10月23日(日)に東京国立博物館でシンポジウムが開催されます。

世界遺産条約は、来年で採択40年を迎えます。また、世界遺産一覧表に登録された物件は1000件に達しようとしています。今年、日本からは「平泉」と小笠原諸島が登録され、世界遺産一覧表に記載された日本の資産は16となりました。

このシンポジウムでは、岩手・平泉の取り組みを軸に、日本における世界遺産登録の課題や展望、および世界遺産条約の将来について検討します。

なお、このシンポジウムは「東日本大震災チャリティシンポジウム」として、会場で、東日本大震災で大きな被害を受けた文化財を救援する活動への募金を受け付けます。

参加をご希望の方は、お名前とご連絡先（電話番号・FAX番号・E-mailアドレス）をご記入の上、10月13日（木）までに下記の事務局までE-mail または FAXにてお申し込みください。（定員400名）

[日 時] 2011年10月23日（日） 10:00～16:00

[場 所] 東京国立博物館平成館 講堂（東京都台東区上野公園13-9）

[参加費] 無料

[送付先] 世界遺産シンポジウム実行委員会事務局

E-mail: wh111023@gmail.com Fax: 03-3823-4867

[お問い合わせ] Tel: 03-5215-5516